

# 消火訓練 & バケツリレー

地震が発生したらいろいろな所で火災が発生すると予測されます。消防車や、救急車はこないものだと考えてください。そのため自分たちで火を消す訓練(バケツリレー・消火器の使い方)しておくことが大切です。



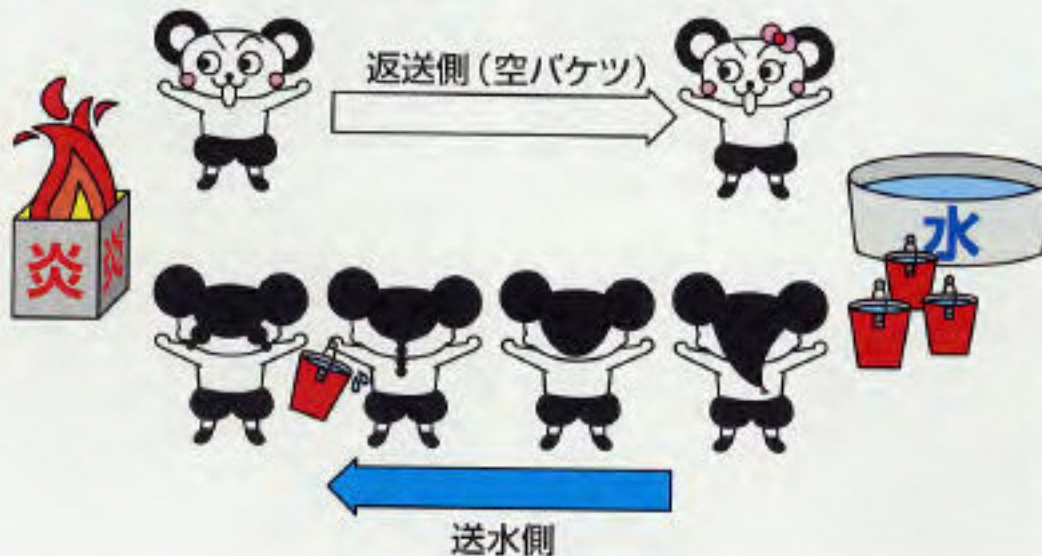
## バケツリレー訓練の方法

大津小学校ではこのような方法でバケツリレーの訓練しました。

- 1、同じ人数で2組に分かれる
- 2、水をバケツにくんでとなりの人にわたす(半分ぐらい入れる)
- 3、ドラムカンの中に水を入れていく
- 4、ドラムカンに入っていたボールがでできた終わりです

※ドラムカンの中に水を入れて、からになったバケツを運ぶ人を1人決めて、かけ声をかけるとスムーズに運べるので、声をかけるリーダーも1人決めて下さい。

## バケツリレーについて



## バケツリレーの約束!!

- ①バケツの水量は、50~60%くらいにしよう!
- ②バケツの送水、返送は右手で行い、順次、次の者へリレーする!
- ③水をかける時はバケツの底に手をそえてかける!
- ④指導者は、元気のあるかけ声で統一がとれるようにリードする!

消火器の使い方を学習しました。

2001年度高知市立大津小学校  
6年生制作「大津を災害に強いまちにしたい」  
パンフレットより引用

## 消火器の使い方

- 1、安全ピンを引き抜く
- 2、ホースをはずし、火元に向ける
- 3、レバーを強くにぎり、中の薬剤を放出する

